



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月12日

上場会社名 株式会社スポーツフィールド 上場取引所 東  
コード番号 7080 URL <https://www.sports-f.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 篠崎 克志  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 亀田 高一郎 (TEL) 03-5225-1481  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,848	10.0	651	△8.6	650	△8.7	414	△10.1
2023年12月期第3四半期	2,589	15.3	713	18.1	712	18.3	460	18.4

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 414百万円(△10.1%) 2023年12月期第3四半期 460百万円(18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	56.35	54.86
2023年12月期第3四半期	63.56	60.92

(注) 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,479	1,582	63.8
2023年12月期	2,310	1,389	60.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 1,582百万円 2023年12月期 1,389百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期については当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,749	9.7	903	3.8	902	3.9	586	△3.5	80.80

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	7,377,600株	2023年12月期	7,362,880株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	149,996株	2023年12月期	896株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	7,350,303株	2023年12月期3Q	7,252,993株

(注) 2024年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(収益認識関係)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復の動きが見られております。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に注意する状況は依然として続いています。

人材サービス業界においては、2024年9月の有効求人倍率は1.24倍と2024年1月以降横ばい圏内となっております。

このような経営環境の中、当社グループは「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時にスポーツが持つ可能性を様々なフィールドで発揮し、個人、法人、地域社会そして日本の発展に貢献すること」という経営理念のもと、スポーツ人財（※1）がスポーツを通じて培った素養を活かし、競技以外のビジネスというフィールドで輝けるよう、最適な企業と結びつけることに取り組んでまいりました。

（※1. スポーツに打ち込んだ経験を通じて社会・企業が求める高い価値を身につけた人財。新卒者においては、現役体育会学生、大学スポーツサークル・高校部活・クラブチーム等での競技経験者。既卒者においては、体育会出身者及び現役アスリートも含めたスポーツに打ち込んだ経験を持つ社会人。）

当社グループの主要3事業である、新卒者向けイベント事業、新卒者向け人財紹介事業、既卒者向け人財紹介事業については以下のとおりであります。

#### （新卒者向けイベント事業）

新卒者向けイベント事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は1,057,373千円（前年同期比16.1%増）となり、第3四半期連結累計期間の過去最高売上高を更新しました。イベント開催数は、来場型の開催数が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。販売枠数は、企業の強いイベント出展ニーズを取り込むことにより、来場型・中小規模イベントの販売枠数が増加し、前年同期実績を上回りました。2026年3月卒向けイベントへの企業の出展ニーズは引き続き強く、受注進捗は2025年3月卒向けの実績を上回って推移しております。下半期の新卒者向けイベント事業の売上高は受注が好調のため過去最高を見込んでおります。

#### （新卒者向け人財紹介事業）

新卒者向け人財紹介事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は949,299千円（前年同期比3.6%増）となり、前年同期実績を上回り過去最高となりました。2025年3月卒ユニーク紹介学生数（企業に紹介した重複しない学生数）及びカバー率（登録者の内、面談対応により、アナログな関係が構築できている登録者の比率）は前年同期比で微増となりました。ユニーク紹介企業数（学生に紹介した重複しない企業数）は、企業の旺盛な新卒採用ニーズを取り込むことにより、前年同期実績を上回りました。2025年3月卒学生向けスポナビ2025の登録者数は18,189人となり、2024年3月卒学生向けスポナビ2024の登録者数に対して前年同期比で微増となりました。2025年3月卒学生向けのスポチャレ累計登録者数は2,657人となり、2024年3月卒の前年同期実績を上回りました。2025年3月卒学生向けのスポチャレユニーク紹介学生数は2024年3月卒の前年同期実績を上回り、新卒者向け人財紹介事業の売上増加に寄与しました。なお、2024年9月末時点の2026年3月卒学生向けスポナビ2026及びスポチャレの登録者数については、共に前年同期実績を上回って推移しております。

#### （既卒者向け人財紹介事業）

既卒者向け人財紹介事業の当第3四半期連結累計期間における売上高は751,370千円（前年同期比12.9%増）となり、第3四半期連結累計期間において過去最高の売上高となりました。ユニーク紹介人財数（企業に紹介した重複しない人財数）及びユニーク紹介企業数は共に前年同期実績を上回りました。新規登録者数は、マーケティング部門の強化及び広告宣伝費の戦略的投下により、前年同期実績を大きく上回りました。スポーツ関連企業に特化した就職・転職情報サイトであるスポジョバからの人財紹介案件の増加が既卒者向け人財紹介事業の売上高に寄与しました。

売上原価に関しては、新卒者向けイベント事業におけるイベント開催費用が増加したものの、スポナビアスリート(デュアルキャリア)事業における派遣人件費が減少したことにより前年同期実績とほぼ同額となりました。

営業利益及び経常利益に関しては、売上高が前年同期実績を上回ったものの、成長に向けた投資による販売費及び一般管理費の増加率が売上高の成長率を上回ったことにより、前年同期比で減益となりました。人件費は、人員体制強化のための新卒採用社員及び中途採用社員の入社により前年同期比で増加しました。広告宣伝費は、スポチャレ・スポナビキャリア及びスポジョバ等の登録者獲得のため前年同期比で増加しました。その他販管費は、社内システム投資及び人員増に伴う諸費用により前年同期比で増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,848,065千円(前年同期比10.0%増)、営業利益は651,995千円(前年同期比8.6%減)、経常利益は650,432千円(前年同期比8.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は414,216千円(前年同期比10.1%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,479,948千円となり、前連結会計年度末に比べ169,000千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加に伴い流動資産が124,895千円増加、大阪オフィス増床及び神戸オフィス移転に伴い固定資産が44,104千円増加したことによるものであります。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は897,615千円となり、前連結会計年度末に比べ23,833千円減少しました。これは主に、未払金及び賞与引当金の増加に伴い流動負債が39,175千円増加した一方、長期借入金の減少に伴い固定負債が63,008千円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,582,332千円となり、前連結会計年度末に比べ192,834千円増加しました。これは主に、自己株式の取得により99,994千円減少した一方、利益剰余金が292,744千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期業績予想につきましては、2024年2月13日に公表した予想数値から変更はありません。

当第3四半期連結累計期間の業績については、成長のための費用の増加率が売上高の成長率を上回ったことにより減益となったものの、経常利益率は20%台を維持しております。また、新卒者向けイベント事業においては受注が好調のため下半期の売上高は過去最高を見込み、既卒者向け人財紹介事業においても引き続き成長を見込むことを鑑み、2024年12月期の通期業績予想を据え置くものとしております。

上記に記載した業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,467,404	1,706,221
売掛金	424,955	294,225
その他	48,968	65,100
貸倒引当金	△1,505	△830
流動資産合計	1,939,821	2,064,717
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	184,422	187,373
工具、器具及び備品	66,561	72,655
減価償却累計額	△95,934	△114,828
有形固定資産合計	155,049	145,201
無形固定資産		
ソフトウェア	400	175
無形固定資産合計	400	175
投資その他の資産		
敷金	169,800	198,620
繰延税金資産	45,866	71,223
その他	10	10
投資その他の資産合計	215,676	269,854
固定資産合計	371,125	415,230
資産合計	2,310,947	2,479,948

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,780	7,263
1年内返済予定の長期借入金	109,202	90,032
未払金	54,282	83,037
未払費用	128,065	122,643
返金負債	47,566	51,224
未払法人税等	143,190	131,613
未払消費税等	74,575	67,267
賞与引当金	49,701	113,270
その他	71,066	74,252
流動負債合計	701,430	740,605
固定負債		
長期借入金	149,930	84,906
資産除去債務	66,846	69,932
その他	3,242	2,171
固定負債合計	220,018	157,010
負債合計	921,448	897,615
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	93,513	93,555
資本剰余金	83,213	83,255
利益剰余金	1,213,148	1,505,892
自己株式	△375	△100,370
株主資本合計	1,389,498	1,582,332
純資産合計	1,389,498	1,582,332
負債純資産合計	2,310,947	2,479,948

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	2,589,190	2,848,065
売上原価	110,344	111,404
売上総利益	2,478,846	2,736,661
販売費及び一般管理費	1,765,483	2,084,665
営業利益	713,363	651,995
営業外収益		
受取利息	14	160
受取配当金	0	0
助成金収入	300	-
雑収入	730	10
営業外収益合計	1,044	170
営業外費用		
支払利息	1,783	1,277
自己株式取得費用	-	321
その他	91	134
営業外費用合計	1,874	1,733
経常利益	712,533	650,432
税金等調整前四半期純利益	712,533	650,432
法人税、住民税及び事業税	278,436	261,572
法人税等調整額	△26,880	△25,357
法人税等合計	251,556	236,215
四半期純利益	460,976	414,216
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	460,976	414,216



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	460,976	414,216
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	460,976	414,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,976	414,216
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月20日開催の取締役会決議に基づき、149,100株の自己株式の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が99,994千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が100,370千円となっております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

主要な財又はサービス別に分解した収益の情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
新卒者向けイベント売上高	910,860	1,057,373
新卒者向け人財紹介売上高	916,185	949,299
既卒者向け人財紹介売上高	665,584	751,370
その他の収益	96,560	90,022
顧客との契約から生じる収益	2,589,190	2,848,065
その他の収益	-	-
外部顧客への売上高	2,589,190	2,848,065

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループの事業は、スポーツ人財採用支援事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	14,136千円	19,118千円